

あたらしくはいった本 (永源寺・湖東・愛東図書館に入った主なものを紹介します)

くらし・健康

あたらしい北海道旅行	セソコ マサユキ／著	WAVE出版
岐阜アートさんぽ	まちのアート研究会／編	ゆいぽおと
卵アレルギーの子どものためのおいしいおやつとごはん	hiro／著	成美堂出版
がん治療中の女性のためのLIFE & Beauty	さとう 桜子／著	主婦の友社
和菓子を愛した人たち	虎屋文庫／編著	山川出版社
仕立てのきれいな着ごちのいい小さな子の服	野木 陽子／著	日本ヴォーグ社
おばあちやまのチュニックワンピースベスト		ブティック社
「今日も、ごはん作らなきゃ」のため息がふっとぶ本	田内 しょうこ／著	主婦の友インフォス
キップルとおやつパン	桑原 奈津子／著	白泉社
ちいさなくらしのたねレシピ	早川 ユミ／著	PHP研究所
悪条件をプラスに変えた狭くても使いやすい台所		主婦と生活社

『本当に美味しいカラス料理の本』 塚原直樹/著 SPP出版

カラスを食べる？ カラスを食べるなんて不吉。気持ち悪いし、まずそう、とんでもないという人がほとんどでしょう。著者はカラスの捕獲や処分にコストがかかることに対し、食資源として利用できれば有益なのは、とカラス食用化の研究をはじめたそうです。カラスは人間社会にうまく入り込んで生きており、近すぎるがゆえに嫌われる対象となっています。しかし、身近な鳥のわりに、実はわかっていないことも多いそうです。この本をきっかけに、カラスを今までとは違う目で見ることができるかも。



社会・教育・福祉

カマタノコトバ	鎌田 實／著	悟空出版
家訓で読む戦国	小和田 哲男／著	NHK出版
学びなおし太平洋戦争 1・2	秋永 芳郎／著	文藝春秋
江戸→TOKYOなりたちの教科書	岡本 哲志／著	淡交社
番地の謎	今尾 恵介／著	光文社

シリーズ『いのちつぐみとりびと』9巻～12巻 國森康弘/著 農文協



永源寺地区における在宅での看取りの様子を、写真絵本として全国へ紹介した國森康弘さん。シリーズ続刊、『いのちつぐみとりびと』の新しい舞台は東京の郊外・小平市にあるホームホスピス「楳(ゆずりは)」です。ふつうの一軒家に数人のお年寄りが一緒に暮らし、24時間態勢で職員がいて、家族も自由に入出入りしながら看取ることのできるホームホスピス。他人どうしがともに暮らせば、相性の良くない人もいたり、親友のようになってたり。そしてホスピスだからこそその別れも……けれど國森さんのレンズがとらえた「楳」は、笑顔と花があふれてにぎやかな光をたたえる場所でした。

下山の時代を生きる	鈴木 孝夫／著	平凡社
判例の読み方	青木 人志／著	有斐閣
女性のお話を聴かない上司は仕事をだめにする	前川 由希子／著	ポプラ社
働けるうちは働きたい人のためのキャリアの教科書	木村 勝／著	朝日新聞出版
民生委員のための相談面接ハンドブック	小林 雅彦／著	中央法規出版
写真で紹介園の避難訓練ガイド	天野 珠路／編著	かもがわ出版
日本一小さな農業高校の学校づくり	品田 茂／著	岩波書店
かんもくって何なの！？	モリナガ アメ／著	合同出版

自然・ビジネス・産業

世界の奇虫図鑑

鳥類学者だからって、鳥が好きだと思ふなよ。

クマ問題を考える

人体5億年の記憶

田邊 拓哉／著

川上 和人／著

田口 洋美／著

布施 英利／著

誠文堂新光社

新潮社

山と溪谷社

海鳴社



『 どんどん虫が見つかる本 虫を楽しむ！365日 』

鈴木海花／著 尾園暁／写真 文一総合出版

虫を見つけるおもしろさをひとたび知ってしまうと、「一生モノ」の楽しみができる、と著者は言います。場所・時期、時間帯、探し方のポイントを、トンボ、バッタ、カメムシ、クモなどそれぞれの仲間ごとに解説。目に楽しく、おもしろく、かつ美しい虫たちが300種(!)も紹介され、虫探しの達人7人へのインタビューも掲載されています。「虫欲」を掻き立てられる本書を参考に、虫が大活躍する夏を満喫してください。

若者たちと農とデモ暮らし

「地域の食」を守り育てる

少ない人数で売上を倍増させる接客

100万回シェアされるコピー

物流会社「センコー」の挑戦

図説よくわかるフロン排出抑制法

秋山 豊寛／著

谷口 吉光／著

成田 直人／著

橋口 幸生／著

センコーグループホールディングス／編

岩波書店

無明舎出版

明日香出版社

誠文堂新光社

幻冬舎メディアコンサルティング

中央法規出版

芸術・趣味

新きつぷのルールハンドブック

ニッポン線路つたい歩き

百均造形

ブリューゲルの世界

足で歩いた頃のこと

絵本むかし話ですよ

凡景を美景にかえる撮影術

組み方を楽しむエコクラフトのかご作り

土屋 武之／著

久住 昌之／著

森 竹巳／著

森 洋子／著

星野 富弘／著

五味 太郎／著

逸見 仁／著

荒関 まゆみ／著

実業之日本社

カンゼン

土曜美術社出版販売

新潮社

偕成社

方丈社

日本カメラ社

朝日新聞出版

『 心が疲れたときに観る映画 』 佐野亨／編 立東舎

つらいことや悲しいことがあって落ち込んでいるときの乗り越え方は、人それぞれ、様々な方法があるかと思いますが、映画を観るといのも一つの手段ではないでしょうか。こちらの本では、「孤独をかかえたとき」、「片思いをしているとき」、「仕事に行きづまったとき」といった12の「気分」に寄り添った映画48本+αを紹介しています。あなたの背中をそっと押してくれる、一歩前に進むきっかけをあたえてくれる、そんな映画に出会えるかもしれません。



親子でアウトドア！ vol. 3

東大式タネなし手品ベスト30

腹筋を美しく見せる！女子の体幹トレーニング

最強プロに学ぶフットサル個人技完全マスター

はじめてのルアー釣り超入門

親子でのびやか楽しいキッズヨガ

誰でもはじめられるクロスバイク&ロードバイク

森岡 薫／著

西野 弘章／著

成美堂出版編集部／編著

エイ出版社

主婦の友社

成美堂出版

誠文堂新光社

つり人社

メイツ出版

成美堂出版

ことば・文学・小説

「考える人」は本を読む

美篤堂とはじめる本の修理と仕立て直し

英語でガイドする関西の観光名所10選

サラリーマン川柳なっとく傑作選 30回記念版

大きな文字の漢字字典 上・下・さくいん巻

河野 通和／著

KADOKAWA

美篤堂／著

河出書房新社

植田 一三／編著

語研

やく みつる／(他)撰

NHK出版

読書工房／編

桜雲会

『いつかの花 日本橋牡丹堂菓子ばなし』 中島久枝/著 光文社

鎌倉近くの海辺の村で旅籠を営む家に生まれ、器量良しで何でもできる姉と跡取りの弟にはさまれて、いつも影の薄い小萩。何をしても自信がなかったが、知り合いが持ってきてくれた江戸みやげの菊の姿の菓자에すっかり魅せられ、お江戸日本橋の菓子屋で働き始める。主一家や職人たちに見守られ、不器用ながらも一所懸命に夢をつかもうとする少女と江戸の菓子をめぐる温もりのある人情物語。



『猿の耳たぶ』 生まれたばかりの我が子を取り替えた母、取り替えられた母。真実が明かされる時

芦沢 央／著 幻冬舎

『人質オペラ』 参院選の迫る中、トルコで日本人が人質に。官房長官は「自己責任」論を狙うが

荒木 源／著 講談社

『あの子が結婚するなんて』 めでたくもうらやましい……友人の式、盛り上げ役の女子の心境は

五十嵐 貴久／著 実業之日本社

『アキラとあきら』 零細工場の息子と大手海運会社の御曹司。ふたりの運命が交わる時、試練が

池井戸 潤／著 徳間書店

『喜連川の風 参勤交代』 小さな藩の小さな宿場に、参勤交代中の大藩がふたつも逗留！？

稲葉 稔／著 KADOKAWA

『カンパニー』 リストラ候補の総務課長とスポーツトレーナーが、バレエの公演成功を賭け大奮闘

伊吹 有喜／著 新潮社

『家康の遠き道』 やつとの思いで手に入れた天下を、死後も護りたい——家康の結論とは

岩井 三四二／著 光文社

『盗賊と星の雫 サラファーンの星3』 伝説の宝石のために捕えられた義賊を謎の老人が救う

遠藤 文子／著 東京創元社

『カストロの尻』 ひそやかな優雅さ、甘美な魅惑、謎と香り、狂乱の恋。著者デビュー50年記念作

金井 美恵子／著 新潮社

『出雲のあやかしホテルに就職します』2 神様や妖怪のためのホテルに、ホラー漫画家が

硝子町 玻璃／著 双葉社

『球道恋々』 明治39年。万年補欠だったOBがなぜかコーチに。そこへ大新聞の「野球害悪論」

木内 昇／著 新潮社

『猫の傀儡』 幼いころに助けられた傀儡師に憧れる猫・ミスジ。猫愛たっぷり、お江戸猫ミステリー

西條 奈加／著 光文社

『にらみ 新・古着屋総兵衛 14』 店に届いた脅迫状。霧の中の襲撃。総兵衛は一計を案じる

佐伯 泰英／著 新潮社

『ファイト』 世界で最も偉大な男、モハメド・アリ。王者、差別、戦争、合衆国、老い……闘いの一生

佐藤 賢一／著 中央公論新社

『わたしたちは銀のフォークと薬を手にして』 特別じゃないふたりの、特別な日常。それが恋愛

島本 理生／著 幻冬舎

『ブラックチェーン 警視庁公安J』 政策の狭間に生きる中国の無戸籍児。兵士となった彼らは

鈴峯 紅也／著 徳間書店

『めぐみ園の夏』 昭和25年夏、両親に捨てられた11歳の少年は自ら道を拓く。自伝的長編小説

高杉 良／著 新潮社

『あの日のあなた』 唯一の肉親である亡父が隠していた母子手帳。息子は父の真実と向き合う

遠田 潤子／著 角川春樹事務所

『月下におくる 沖田総司青春録』上・下 友の仇もとれない少年が、やがて「沖田総司」となる

堀川 アサコ／著 講談社

『劇場』 作家・又吉直樹の第2作にして原点。夢と現実のあいだでもがく、たった一つの不器用な恋

又吉 直樹／著 新潮社

『黄砂の籠城』上・下 1900年、北京。外国人排斥を叫ぶ義和団に立ち向かった日本人を描く

松岡 圭祐／著 講談社

『エーゲ海に強がりな月が』 恋愛連敗中のOLが、親子ほど年の離れた男と行う恋のかけひき

楊 逸／著 潮出版社

『鬼がくる ゆめ姫事件帖』 シリーズ第5弾。眠り続ける側用人の二男。介抱を続けるゆめ姫は

和田 はつ子／著 角川春樹事務所

『西郷隆盛 英雄と逆賊』 英傑にして謎の人生を、周辺の人々を通して描き出す傑作短篇集。

池波 正太郎／(他)著 PHP研究所

『恋愛仮免中』 人の数だけある恋のかたち。人気・実力とも当代随一の作家達によるアンソロジー

奥田 英朗／(他)著 文藝春秋

『聞かなかった聞かなかった』 著者ですら思わずひるむ！？ 歯に衣着せぬ痛快エッセイ50編

内館 牧子／著 幻冬舎

『あるかしら書店』 こんな本、あるかしら。想像と妄想をめいっぱいいたらかせた書店が開店

ヨシタケ シンスケ／著 ポプラ社

『ケンジントン公園のピーター・パン』 ウェンディと出会う前、さみしさと共にあったピーターを描く

バリー／著 光文社

『もののあはれ ケン・リュウ短篇傑作集2』 これはSF？ファンタジー？『紙の動物園』から8編

ケン・リュウ／著 早川書房

ほかの図書館で所蔵している本や貸出中の本には、予約ができます。くわしくはもよりの図書館へおたずねください。